

令和3年度 葛尾村立葛尾小学校だより



ま ず な

令和4年2月28日 NO.40

葛尾小学校長 伊藤 恒明

重点目標 Let's try! 自分の力で レベルアップ!!

<http://www.katsurao.org/site/es>

## 本日の校長講話より

2月25日(金)校長講話を行いました。今回は、多くの人が座右の銘としている「凡事徹底」という言葉について取り上げました。これは、「普通のことをちゃんとやる」「徹底してやり続ける」ことで最終的には、非凡な成果をもたらすという意味です。

ここで、イエローハット創業者の鍵山秀三郎さんの考え方“凡事徹底”の言葉を紹介します。

私がいままで歩いてきた人生をひと言で表現すると、  
“凡事徹底”。

つまり“誰にでもできる平凡なことを、誰にもできないくらい徹底して続けてきた”ということに尽きます。

人が見過ごしたり、見逃したり、見捨てたりしたものをひとつひとつ拾い上げ、価値を見出す。

やれば誰でもできる平凡なことを徹底して、そのなかで差をつける。

そんな信念を持って、いままで生きてきました。

ともすると人間は、平凡なことはバカにしたり、軽くあしらいがちです。難しく特別なことをしなければ、成果が上がらないように思い込んでいる人が多いです。

そんなことは決してありません。

世の中のことは、平凡の積み重ねが非凡を招くようになっています。

いつも難しく大きなことばかりを考える人は、失敗したり続かなかったりして元へ戻ってしまうことが多いものです。

できそうにない特別なことばかり追いかけるよりも、誰にでもできる平凡なことを少しずつでも積み重ねていけば、とてつもなく大きな力になることを知るべきです。

平凡なことを徹底して続ければ、平凡のなかから生まれてくる非凡が、いつかは人を感動させると確信しています。

(鍵山秀三郎の考え方“凡事徹底”より)

この「凡事徹底」は、「凡事」と「徹底」の二つの熟語を組み合わせた四字熟語で、「凡事」は、「ありきたりなこと」「当たり前のこと」という意味です。「凡」という漢字には「ありふれた」「ふつうの」という意味があります。「徹底」は、「態度・行動が中途半端でなく、一つの考え方で貫かれていること」という意味です。

よって、「凡事徹底」は、当たり前のことを徹底的に突き詰めて行うことを言い表しています。



当たり前のことを行うことは、簡単に思えるかもしれませんが、私は難しいと感じています。しかも、徹底的に突き詰めることはそう簡単にはできません。ただ、毎日毎日積み重ねていく事はとても大切だと思っていますし、多くの人が無駄だと感じることに私は価値があると思っています。そう簡単にはできない「凡事徹底」かもしれませんが、私は「誰でもできることを誰よりも丁寧に」をモットーにしていきたいと、全校児童に向けてメッセージを贈りました。

## 表彰を行いました

2月25日(金)、第66回福島県書きぞめ展の表彰を行いました。1・2年生は硬筆の部、3年生以上は毛筆の部に出品し、特選が2名、金賞が3名、銀賞が5名でした。来年度は、さらに上の賞を目指しましょう。



## 感染症対策について

保護者の皆様におかれましては、2月17日(木)18日(金)の臨時休業に関して、ご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。お陰様で、2月21日(月)より通常通りの教育活動を再開することができました。

今後も、引き続き感染症対策を強化しながら、充実した教育活動を推進していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。